

報告事項才

企画展「^{こばやかわしゅうせい}小早川秋聲 旅する画家の鎮魂歌(レクイエム)」の開催について

企画展「小早川秋聲 旅する画家の鎮魂歌(レクイエム)」の開催について、別紙のとおり報告します。

令和4年2月9日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

企画展「こばやかわしゅうせい小早川秋聲 旅する画家の鎮魂歌(レクイエム)」の開催について

令和4年2月9日
博 物 館

大正から昭和にかけて京都を中心に活躍した鳥取県ゆかりの日本画家、小早川秋聲(こばやかわ・しゅうせい 1885～1974)の展覧会を開催します。

- 1 会 期 令和4年2月11日(金祝)から3月21日(月祝)まで(34日間)
(休館日 3月21日を除く毎週月曜日)
- 2 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
- 3 主 催 小早川秋聲展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)、ライブエグザム
- 4 特別協力 京料理 はまどく濱登久
- 5 協 力 日南町美術館
- 6 観 覧 料
一般800円(前売・団体・大学生・70歳以上600円)
(高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料)
- 7 関連事業 特別講演会、ギャラリートーク等を予定(別添チラシ参照)

<概要>

本展覧会で紹介する作品の1つ《くにのたて國之楯》は、『芸術新潮』1995(平成7)年8月号にて「忘れられていた日本画家による幻の戦争画」として紹介され、多くの人々の知るところとなりました。これが秋聲「再発見」の契機ともなり、翌年には当館学芸員によってその業績が紹介され、平成11年には日野町図書館で没後初の回顧展が開かれました。さらに平成12年には日南町美術館でも回顧展が開かれるなど鳥取県内を中心とした本格的な研究・顕彰が進められ、戦後長らく忘れられていた秋聲の画業に光が当たることとなりました。

本展覧会は、没後初の全国巡回(京都・東京・鳥取)となる大規模回顧展でもあります。秋聲がなみ「濤白き裏日本の郷土」として深い愛着を持っていた山陰の地で、「異色」の日本画家の全貌に迫ります。

<見どころ>

- ・《國之楯》を含め、帝展出品作をはじめとする秋聲の代表作・大作を一堂に展示。今回の巡回展が初公開となる作品も多数展示。
- ・1918(大正7)年に山陰を旅して刊行した『裏日本所見画譜』の原画21点のほか、ヨーロッパ各国、インド、エジプトなどを旅して描いた作品群(個人蔵)を一挙公開。
- ・巡回展開始(京都文化博物館・令和3年8月)以降に、新たに鳥取県内で見出された作品(初公開含む)を当館限定で公開。
- ・秋聲の制作ノートおよび滞欧中に家族に宛てた手紙や、アルバムをはじめとする貴重な資料の数々から、彼の人物像や交友関係に迫る。
- ・SNSを中心に日本画家を紹介したマンガで注目されている日本画家 かわの さ や こ河野沙也子氏による、秋聲の生涯をまとめたマンガを本展覧会限定で公開・配布。



《雨の囁き》1921年 日南町美術館蔵

KOBAYAKAWA SHUSEI —
A LIFE OF JOURNEY AND REQUIEM

小早川秋聲

旅する画家の鎮魂歌

令和四年 2月11日 金祝 → 3月21日 月祝

前期展示：2月11日～27日 後期展示：3月1日～21日 休館日／毎週月曜日（ただし、3月21日を除く）

開館時間 | 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

会場 | 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

主催：小早川秋聲展実行委員会（鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社）、ライブエグザム
特別協力：京料理 濱登久 協力：日南町美術館

オフィシャルロジステクスパートナー：TERADA ART ASSIST 株式会社

協賛：①日本通運 モリックスジャパン 吉備総合電設 ②三和商事 TIC鳥取県情報センター



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124
TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
<https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/>

小早川秋聲

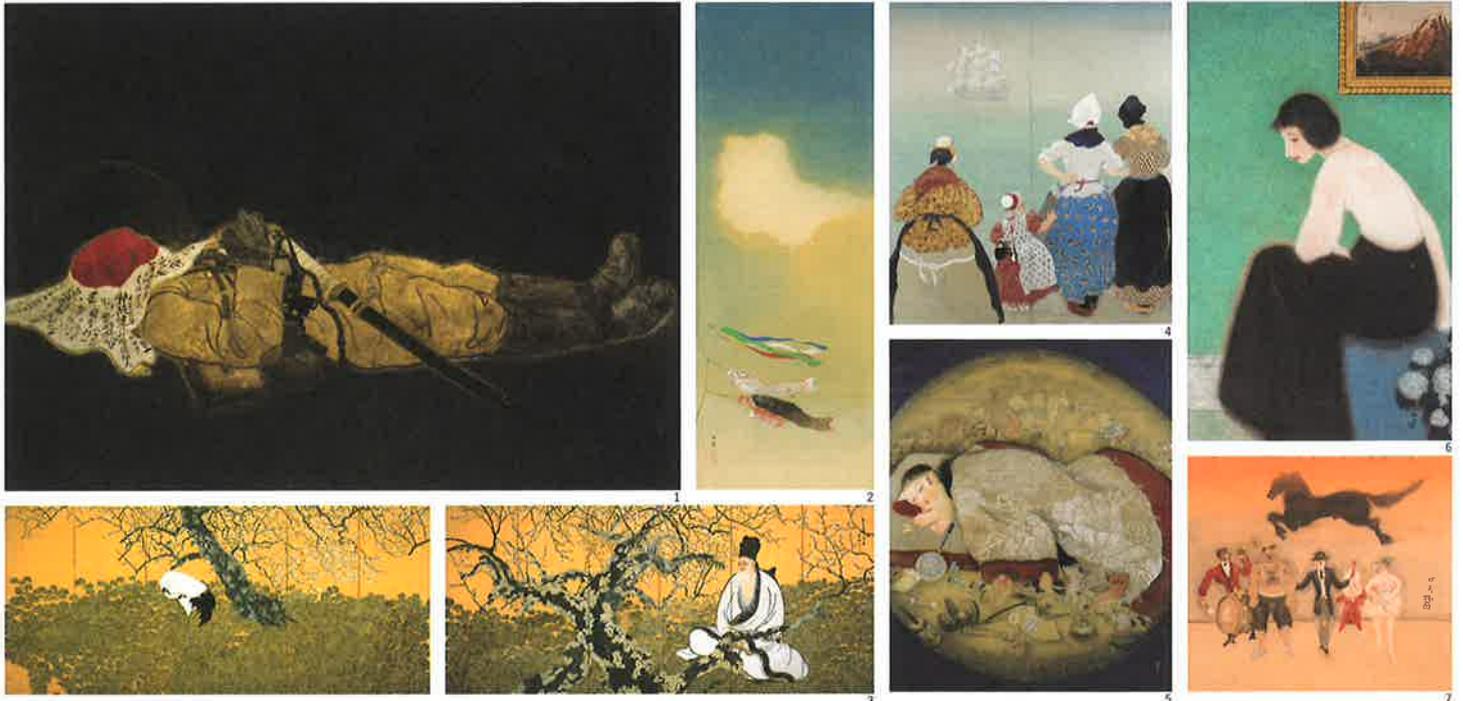
旅する画家の鎮魂歌

KOBAYAKAWA SHUSEI —
A LIFE OF JOURNEY AND REQUIEM

大正から昭和にかけて京都を中心に活躍した日本画家 小早川秋聲(1885-1974)は、鳥取県日野郡黒坂村(現日野町黒坂)光徳寺住職の長男として、母の実家がある神戸に生まれました。9歳で京都の東本願寺の衆徒となった後、画家になることを志して日本画家 谷口香嶠、山元春挙に師事し、文展・帝展で活躍します。その頃より山陰、北海道、紀州をはじめとした国内各地のみならず、東洋美術研究のためにしばしば中国へ渡航し、1922(大正13)年からは2年あまりにわたってインド・欧州各国・エジプトなど17か国を巡歴、1926(昭和2)年

には北米を旅します。1931(昭和6)年からは、従軍画家として中国・満州・ビルマなどへ赴き、戦争記録画を制作しました。彼の代表作のひとつである《國之楯》は、軍から受け取りを拒まれ、戦後作者自身の手で改作されたという異色の経歴を持つ戦争画として知られています。

本展は、画業初期から晩年期に至るまでの代表作・初公開の作品を含め、100点あまりが一堂に会する初の大規模回顧展となります。秋聲の内に秘められていた、哀しいまでに豊かで、どこまでも抒情的な世界の全貌をご紹介します。



1.《國之楯》1944年 京都霊山護国神社蔵(日野町美術館寄託) 2.《五月晴》1931年 個人蔵 3.《薫風》1924年 個人蔵 4.《長崎へ航く》1931年 個人蔵 5.《未來》1926年 個人蔵 6.《恋知り初めて》大正期 個人蔵 7.《巴里所見》1925年 個人蔵

関連事業

特別講演会①「小早川秋聲が尋ね求めたもの」

小早川秋聲研究家の松竹京子氏を講師に迎え、秋聲の作品の魅力に加え、人柄や交友関係などについてのエピソードをお話いただきます。

日時/2月19日(土)14:00~15:30 会場/鳥取県立博物館 2階 講堂(聴講無料)
講師/松竹京子氏(小早川秋聲研究家) 定員/先着70名(申込不要)

特別講演会②「小早川秋聲の画業と《國之楯》」

京都文化博物館の学芸員植田彩芳子氏を講師に招き、秋聲の画業と《國之楯》の位置付けについてお話いただきます。

日時/3月19日(土)14:00~15:30 会場/鳥取県立博物館 2階 講堂(聴講無料)
講師/植田彩芳子氏(京都文化博物館学芸員) 定員/先着70名(申込不要)

ギャラリートーク

日時/「前期展示編」2月12日(土)、「後期展示編」3月12日(土) いずれも14:00~15:00
会場/鳥取県立博物館 第1・第2展示室(要観覧料)

スペシャルアートツアー「小早川秋聲ゆかりの地を巡る旅 in 奥日野」

日時/3月5日(土) 定員/20名(要予約) お申込み/2月18日(金)8:30よりお電話にて受付
ナビゲーター/浅田裕子氏(日南町美術館主任学芸員)、青戸貴子氏(米子市美術館副館長)、山田修平(当館学芸員)

第一部「黒坂編」 11:00~12:30

第二部「日南町美術館編」 14:00~15:00

秋聲の故郷である日野往来沿いの宿場町 黒坂を巡り、秋聲や小早川家の人々の足跡を辿ります。

日南町美術館で開催されている「小早川秋聲展」を観覧しながら、ギャラリートークを行います。

※自家用車、鉄道、路線バス等で、各自移動していただきます。※悪天候が予想される場合は予定を変更する場合があります。

観覧料/一般:800円(前売り・20名様以上の団体・大学生・70歳以上:600円)

※次の方々は無料です 高校生以下、学校教育活動での引率者・障がいのある方・難病患者の方・要介護者等およびその介護者

【主な前売り券販売所】鳥取県立博物館、とりぎん文化会館、倉吉未来中心、米子コンベンションセンターほか(お近くの販売所は当館HPをご確認ください)
イープラス(<https://eplus.jp/kobayakawashusei-tottori/>)、およびファミリーマート店内famiport、ローソンチケット(ローソン店内Loppi、Lコード:62916)

前売り券は
2月10日まで
販売



交通のご案内

- ◎JR鳥取駅からバスで
- ①100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
- ②ループ麒麟獅子で「③鳥取城跡」下車すぐ
- ③砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車約400m
- ④市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
- ◎鳥取砂丘コナン空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m

当館駐車場40台 ※なるべく公共交通機関をご利用ください

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本展の会期や内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は、鳥取県立博物館ホームページにてご確認ください。

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
<https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/> E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp



当館HPは
こちら



お客様の満足のその先へ…
MORRIX
株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市若菜町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
<http://www.morrix.co.jp/>

通 日本通運
NIPPON EXPRESS

鳥取事業所 0857-28-0202